

1 議事日程

[令和3年太宰府市議会 予算特別委員会]

令和3年3月16日

午前10時00分

於 全員協議会室

- 日程第1 議案第26号 令和3年度太宰府市一般会計予算について
日程第2 議案第27号 令和3年度太宰府市国民健康保険事業特別会計予算について
日程第3 議案第28号 令和3年度太宰府市後期高齢者医療特別会計予算について
日程第4 議案第29号 令和3年度太宰府市介護保険事業特別会計予算について
日程第5 議案第30号 令和3年度太宰府市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算について
日程第6 議案第31号 令和3年度太宰府市水道事業会計予算について
日程第7 議案第32号 令和3年度太宰府市下水道事業会計予算について

2 出席委員は次のとおりである（18名）

委員長	門田直樹	議員	副委員長	木村彰人	議員
委員	柳原荘一郎	議員	委員	宮原伸一	議員
〃	船越隆之	議員	〃	徳永洋介	議員
〃	笠利毅	議員	〃	堺剛	議員
〃	入江寿	議員	〃	小畠真由美	議員
〃	上疆	議員	〃	原田久美子	議員
〃	神武綾	議員	〃	長谷川公成	議員
〃	藤井雅之	議員	〃	橋本健	議員
〃	村山弘行	議員	〃	陶山良尚	議員

3 欠席委員は次のとおりである

なし

4 太宰府市議会委員会条例第18条により説明のため出席した者の職氏名（13名）

市長	楠田大蔵	副市長	清水圭輔
教育長	樋田京子	市民生活部長	濱本泰裕
公営企業担当部長 兼上下水道課長	百田繁俊	健康福祉部長	友田浩
健康福祉部理事 兼高齢者支援課長	田中縁	納税課長	大谷賢治
兼包括支援センター所長 人権政策課長兼 人権センター所長	行武佐江	国保年金課長	高原寿子
介護保険課長	立石泰隆	元気づくり課長	安西美香
上下水道施設課長	小柳憲次		

5 職務のため委員会に出席した事務局職員の職氏名（4名）

議会事務局長	阿部宏亮	議事課長	花田善祐
--------	------	------	------

書 記 齊 藤 正 弘

書 記 平 田 良 富

再開 午前10時00分

~~~~~ ○ ~~~~~

○委員長（門田直樹委員） 皆さん、おはようございます。

ただいまから休会中の予算特別委員会を再開します。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第2 議案第27号 令和3年度太宰府市国民健康保険事業特別会計予算について

○委員長（門田直樹委員） 日程第2、議案第27号「令和3年度太宰府市国民健康保険事業特別会計予算について」を議題とします。

お諮りします。

審査の都合上、歳出から進めたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（門田直樹委員） 異議なしと認めます。

直ちに審査に入ります。

236ページ、1款総務費、1項1目一般管理費について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（門田直樹委員） 2目団体負担金について質疑はございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（門田直樹委員） それでは、2項徴税费、1目賦課徴収費について質疑はございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（門田直樹委員） 238ページ、3項運営協議会費について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（門田直樹委員） それでは、2款保険給付費、1項療養諸費、1目一般被保険者療養給付費、ページめくって240ページから2目、3目、4目、5目の審査支払手数料までについて質疑はございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（門田直樹委員） それでは、2項の高額療養費、1目一般被保険者高額療養費から、ページめくって242ページ、3ページの4目退職被保険者等高額介護合算療養費までについて質疑はございませんか。

橋本委員。

○委員（橋本 健委員） 240ページ、高額療養費ですけれども、今年度は昨年に比べて多額の4,500万円ぐらいですかね、増額になっていますけれども、この理由についてお聞かせください。

○委員長（門田直樹委員） 国保年金課長。

○国保年金課長（高原寿子） お答えいたします。

被保者数が増加することと、1人当たりの額が増加することで増額を見込んでおります。
以上です。

○委員長（門田直樹委員） よろしいですか。

ほかにございせんか。

進みます。

それでは、242ページですね、3項移送費、1目、2目について質疑はございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（門田直樹委員） それでは、4項出産育児諸費について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（門田直樹委員） それでは、244ページ、5項葬祭諸費について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（門田直樹委員） 同ページの6項傷病手当金について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（門田直樹委員） それでは、3款国民健康保険事業費納付金、1項医療給付分、1目、2目でございますが、質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（門田直樹委員） ページめくって246ページですね。3款2項後期高齢者支援金等分、1目、2目でございますが、質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（門田直樹委員） それでは、3項介護納付金分について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（門田直樹委員） 同ページ、4款共同事業拠出金、1項共同事業拠出金について質疑はございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（門田直樹委員） 同ページの5款保健事業費、1項特定健康診査等事業費、次のページまででございますが、質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（門田直樹委員） それでは、248ページの5款2項保健事業費、1目、2目ですね、次のページにまたがりませんが、質疑はございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（門田直樹委員） それでは、250ページ、51ページの6款基金積立金、1項基金積立金について質疑はございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（門田直樹委員） 同ページ、7款公債費について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（門田直樹委員） 8款諸支出金、1項1目、2目ございますが、質疑はありませんか。
（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（門田直樹委員） 252ページ、3ページ、9款予備費について質疑はありませんか。
（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（門田直樹委員） それでは、以上で歳出の審査を終わります。
次に、226ページ、歳入に入ります。

1款国民健康保険税、1項1目一般被保険者国民健康保険税、2目退職被保険者等国民健康保険税でございますが、次のページにまたがりませんが、質疑はありませんか。
（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（門田直樹委員） それでは、228ページ、9ページの2款国庫支出金について質疑はありませんか。
（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（門田直樹委員） 同ページ、3款県支出金、1項県負担金・補助金について質疑はありませんか。
（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（門田直樹委員） それでは、2項財政安定化基金交付金について質疑はありませんか。
（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（門田直樹委員） 230ページ、4款財産収入、1項財産運用収入について質疑はありませんか。
（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（門田直樹委員） 同ページの5款繰入金について質疑はありませんか。
藤井委員。

○委員（藤井雅之委員） ちょっと質問するところを迷ったところがありますけれども、予算説明資料の14ページ、これ一般会計の部分であったと思うんですけども、載っておりますので、関連するところがあるかなと判断しまして、こちらで聞かせていただきます。

国民健康保険の未就学児に関わる均等割減免事業についてなんですけれども、今回新年度から行っていただけるということで、予算審査資料のほうにも委員のほうがどなたかが請求していただいて、対象298世帯411人という数字も出ているんですけども、この金額ですね、お一人当たりというか、世帯当たりの金額がどの程度になるのかという試算がもし分かるようでしたら、ご答弁をお願いします。

○委員長（門田直樹委員） 国保年金課長。

○国保年金課長（高原寿子） 軽減の割合ごとにご回答させていただきます。

まず、軽減がかかってない世帯は150世帯ございまして、353万5,000円の軽減になります。2割軽減がかかっている世帯は41世帯ございまして、86万1,800円の軽減になります。5割軽減の世帯につきましては47世帯、63万5,100円、7割軽減の世帯が60世帯、38万4,800円となっ

ております。合計で541万6,700円でございます。

以上です。

○委員長（門田直樹委員） 藤井委員。

○委員（藤井雅之委員） すみません、ちょっと今おっしゃっていただいた総額の部分ですぐにちよっと計算ができなかった部分があって、それぞれの区分の中で、結局のところお一人幾らというところまで今出ています、今言われた区分の中で。それは難しかったら、後でこちらで計算しますけれども、今答弁いただくことができます。

○委員長（門田直樹委員） 国保年金課長。

○国保年金課長（高原寿子） 1人当たりになりますと、軽減がない方は1万7,500円、2割軽減の方は1万3,900円、5割軽減の方は8,700円、7割軽減の方は5,200円の軽減になりますので、これに人数を掛けていただきますと541万6,700円でございます。

以上です。

○委員長（門田直樹委員） 藤井委員。

○委員（藤井雅之委員） ありがとうございます。この部分の課税の通知というか、対象の方には何か、納税の決定通知がいつも行きますけれども、そのときに何かこういう形の説明文というか、入れられるのか、税額決定だけ入れてやられるのか、その辺はどういうふうにこの周知考えておられますか。

○委員長（門田直樹委員） 国保年金課長。

○国保年金課長（高原寿子） 納税通知書を送らせていただく中で説明文も同封させていただいておりますので、その中で検討させていただきたいと考えております。

以上です。

○委員長（門田直樹委員） 藤井委員。

○委員（藤井雅之委員） もうこれは要望ですけれども、せっかくこういったことを先進的な部分でされるわけですから、少しでも国保加入者の方の痛税感というか、そこが緩和できるようなきちんと説明もしていただきたいというふうに思います。これは要望です。よろしく願います。

○委員長（門田直樹委員） ほかにございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（門田直樹委員） 最後、232ページですね、6款繰越金について質疑はございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（門田直樹委員） それでは、7款諸収入についての1項延滞金・加算金及び過料について質疑はございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（門田直樹委員） 同款2項雑入について質疑はありますか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(門田直樹委員) 234ページ、これは廃款、市債の部分について質疑はございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(門田直樹委員) 以上で歳入の審査を終わります。

次に、254ページから256ページまでの給与費明細書について質疑はありますか。

藤井委員。

○委員(藤井雅之委員) 昨日も一般会計のところでも給与費明細の時間外手当のところは質問したんですけども、同様なんですけれども、国保会計のところにおいても前年よりもかなり時間外手当は低い見込みで今回予算提案されていますけれども、この部分について対応できる見通し、こういった形で考えておられるのか、現状の認識をお聞かせください。

○委員長(門田直樹委員) 国保年金課長。

○国保年金課長(高原寿子) 基本的に、昨日も総務課のほうからご説明いたしましたとおり、実績を基に配分をされております。国保のほうはだんだん時間外の数は減少傾向にございます。育休の職員が減少する見込みで、時間外も減るといふふうに見込んでおります。

以上です。

○委員(藤井雅之委員) 分かりました。

○委員長(門田直樹委員) よろしいですか。

ほかにございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(門田直樹委員) 次に、258ページと259ページの債務負担行為関係の調書について質疑はありますか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(門田直樹委員) それでは、歳入歳出全般について質疑はありますか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(門田直樹委員) 以上で質疑を終わります。

意見交換を行いたいと思いますが、ご意見はございませんでしょうか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(門田直樹委員) これから討論を行います。

討論はありますか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(門田直樹委員) これで討論を終わります。

採決を行います。

議案第27号「令和3年度太宰府市国民健康保険事業特別会計予算について」、原案のとおり可決することに賛成の方は挙手願います。

(全員挙手)

○委員長(門田直樹委員) 全員挙手です。

よって、議案第27号は原案のとおり可決すべきものと決定しました。

(原案可決 賛成17名、反対0名 午前10時13分)

○委員長(門田直樹委員) 以上、本会議において報告します。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第3 議案第28号 令和3年度太宰府市後期高齢者医療特別会計予算について

○委員長(門田直樹委員) 日程第3、議案第28号「令和3年度太宰府市後期高齢者医療特別会計予算について」を議題とします。

お諮りします。

審査の都合上、歳出から進めたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(門田直樹委員) 異議なしと認めます。

直ちに審査に入ります。

270ページ、1款総務費、1項総務管理費、1目、2目について質疑はございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(門田直樹委員) 同ページ、2項徴収費について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(門田直樹委員) 272ページ、3ページ、2款1項償還金及び還付加算金について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(門田直樹委員) 3款予備費について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(門田直樹委員) 以上で歳出の審査を終わります。

次に、266ページの歳入に入ります。

1款保険料、1項後期高齢者医療保険料、1目、2目について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(門田直樹委員) 2款使用料及び手数料について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(門田直樹委員) 3款繰入金について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(門田直樹委員) 4款諸収入について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(門田直樹委員) 268ページ、9ページ、4款2項償還金及び還付加算金について質疑はありませんか。



(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(門田直樹委員) 4款3項雑入について質疑はございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(門田直樹委員) 5款繰越金について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(門田直樹委員) 以上で歳入の審査を終わります。

次に、274ページから276ページまでの給与費明細書について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(門田直樹委員) それでは、歳入歳出全般について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(門田直樹委員) 以上で質疑を終わります。

意見交換、ご意見はございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(門田直樹委員) これから討論を行います。

討論はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(門田直樹委員) これで討論を終わります。

採決を行います。

議案第28号「令和3年度太宰府市後期高齢者医療特別会計予算について」、原案のとおり可決することに賛成の方は挙手願います。

(全員挙手)

○委員長(門田直樹委員) 全員挙手です。

よって、議案第28号は原案のとおり可決すべきものと決定しました。

(原案可決 賛成17名、反対0名 午前10時16分)

○委員長(門田直樹委員) 以上、本会議において報告します。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第4 議案第29号 令和3年度太宰府市介護保険事業特別会計予算について

○委員長(門田直樹委員) 日程第4、議案第29号「令和3年度太宰府市介護保険事業特別会計予算について」を議題とします。

お諮りします。

審査の都合上、歳出から進めたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(門田直樹委員) 異議なしと認めます。

直ちに審査に入ります。

まず、保険事業勘定の歳出、296ページ、1款総務費、1項総務管理費、1目、2目につい

て質疑はございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(門田直樹委員) 2項徴収費、1目が次のページまでですね、質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(門田直樹委員) 1款3項介護認定審査会費、1目、2目について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(門田直樹委員) 300ページ、1款4項趣旨普及費について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(門田直樹委員) 5項運営協議会費について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(門田直樹委員) 2款保険給付費、1項介護サービス等諸費、1目、2目、3目、まず3目までについて質疑はございませんか。

神武委員。

○委員(神武 綾委員) 介護サービスを提供している介護事業所について伺いたいですけれども、介護事業所の労働者の方の確保が厳しくなったりとか、またコロナの影響で利用者さんが減ったりとかというようなことで、事業所自体が廃止になったりとか休止しているというようなお話も聞いているんですが、太宰府市の状況を教えてください。

○委員長(門田直樹委員) 介護保険課長。

○介護保険課長(立石泰隆) ご質問についてお答えいたします。

介護サービス事業所の利用が厳しくなっているということは、私どもの耳のほうにも入っております。事業所のほうが閉鎖されたという情報は聞いておりません。サービスの利用について、訪問型の介護サービスであったり通所型の介護サービスについて、利用を控えられているという情報は聞いておりまして、これは給付のデータからになりますが、1回目の緊急事態宣言が出された4月から5月の中旬にかけて給付費のほうの件数及び給付費のほう下がっていることは分析をしております。

説明は以上です。

○委員長(門田直樹委員) 神武委員。

○委員(神武 綾委員) この令和3年度もどのような状況になるか、多分厳しくなるのではないかなというふうに思います、経営のほうもですね。そこら辺の事業者さんの相談とか、あとそういう分析とか含めて進めていってほしいと思います。要望です。

○委員長(門田直樹委員) ほかにございませんか。

木村副委員長。

○副委員長(木村彰人委員) 保険事業勘定のこの部分が前年比に比べて6.8%とすごく大きな伸びを示しているんですけれども、その原因としては、このページ数でいうと300ページから

303ページの間にあります保険給付費の中の1目の居宅介護サービス給付費、3目の地域密着型介護サービス給付費、5目の施設介護サービス給付費、これが主な増加原因だという形で数字が上がってきています。

1日目の説明の中で、この給付費が増えた理由としては、地域密着型介護サービスの増であるというふうにご説明がありましたけれども、そのほかにも1目、5目という形で結構大きな金額が上がってきています。

環境厚生常任委員会の中でいただいた資料によりますと、令和2年から令和3年にかけて介護認定者が増えているということですが、しかしながらその人数でいいますと93人増、2.8%ぐらいなので、それに比べたらこの6.8%というのはかなり大きな、人数では説明できない内容が含まれていると思います。恐らく1人当たりのサービスの内容が変わってきたと思うんですが、これについては何かご説明ありますでしょうか。

○委員長（門田直樹委員） 介護保険課長。

○介護保険課長（立石泰隆） 地域密着型のサービスについては、次期計画、令和3年度からの計画で2つ施設を整備する予定にしておりますので、その利用者が増えていくというところの見込みもございまして、地域密着型ということで特に申し述べさせていただきました。

おっしゃるとおり、今先ほどのご意見と一緒に、コロナ禍で自宅に高齢者の方が閉じ籠もりがちになられて、介護度が重たくなっていくと、いるというような状況等も言われております。そういうところも含めて、昨年実績から令和2年度の実績を含めて、給付が伸びているところについては、すみませんが給付費のほうを増加させていただいているという状況でございます。

○委員長（門田直樹委員） よろしいですか。

ほかにございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（門田直樹委員） それでは、302ページ、3ページの今度は4目から8目に関して質疑はございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（門田直樹委員） それでは、304ページ、5ページ、9目、10目について質疑はございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（門田直樹委員） それでは、2項介護予防サービス等諸費、1目、2目について質疑はございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（門田直樹委員） それでは、306ページから3目、4目、5目、6目と7目までですね、このページまでについて質疑はございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（門田直樹委員） それでは、308ページ、9ページ、同款同項の8目について質疑はございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（門田直樹委員） それでは、2款3項のその他諸費について質疑はございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（門田直樹委員） それでは、4項高額介護サービス等費、1目、2目について質疑はありませんか。

木村副委員長。

○副委員長（木村彰人委員） ページ数でいくと310ページ、11ページです。高額介護サービス等費、これが令和元年から令和2年、令和2年から令和3年と徐々に増えてきているようなんです。それで、令和3年におけますと、令和2年に比べて4,100万円とかなり大きく増えているんですけれども、ちなみにこの高額介護サービスの内容をまず教えていただきたいのと、それとこれが大きく増えた理由をお願いします。

○委員長（門田直樹委員） 介護保険課長。

○介護保険課長（立石泰隆） 高額介護サービスは、一月の利用の上限、個人利用の負担の上限がありまして、それを超えた部分について給付費で個人に給付するという形のものになります。こちらのほうも令和元年から令和2年にかけて給付費がかなり伸びております。先ほどのご質問と同様に、重症化していけばお一人当たりの給付費というのはどうしても伸びてしまいますので、令和3年度についてはそこも加味した状態で増加のところで計上させていただいているところです。

説明は以上です。

○委員長（門田直樹委員） よろしいですか。

ほかにございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（門田直樹委員） 310ページ、11ページですが、5項高額医療合算介護サービス等費、1目、2目について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（門田直樹委員） それでは、6項特定入所者介護サービス等費、1目、ページめくって2目、3目、4目までございますが、質疑はございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（門田直樹委員） それでは、312ページ、13ページですが、3款地域支援事業費、1項介護予防・生活支援サービス事業費、1目、2目について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（門田直樹委員） それでは、314ページ、15ページ、3款2項一般介護予防事業費、1目ですね、これについて質疑はございませんか。

神武委員。

○委員（神武 綾委員） 315ページの委託料、介護予防事業委託料なんですけれども、この事業内容が6つぐらいあると思うんですけれども、今年度の実施状況と、来年度なかなか事業が以前どおり行えるかというようなことはあると思うんですけれども、その計画についてお聞かせください。

○委員長（門田直樹委員） 高齢者支援課長。

○高齢者支援課長（田中 縁） 回答いたします。

介護予防事業委託料についてですが、内容としましては、65歳以上の方を対象としたすこやか運動教室、これを年齢の枠で幾つかに分けております。それから、男性のための健やか運動教室。女性が多くて参加しにくいというお声がありますので、男性だけの教室を設けております。それから、健康リズム教室というのがこの事業委託料の主なものになります。

事業に関しましては、今年度につきましては、新型コロナウイルスの関係で6月ぐらいまでは休止をしておりました。それ以後、非常にまたぜひ運動したいという皆様の声もありましたので、できるだけ早くということで再開をさせていただいて、今は3密対策を取りながら、マスクをつけて運動をしていただくということでやっております。

来年度につきましても、状況としては変わりはないんですけれども、4月から7月ぐらいまでは、使用しております会場がいきいき情報センターの2階ととびうめアリーナになりますので、予防接種の会場になるという関係で、ちょっとその期間は運動教室は休止をさせていただきますが、その分、こちらのほうから地域に出ていくとか、そういうアウトリーチ的なことをさせていただくように計画をしております。

それと、令和3年度の補正で体操のDVDを作るということをご説明いたしましたので、その分をできるだけ早く作成して、使っていただくように計画しております。

以上です。

○委員長（門田直樹委員） 神武委員。

○委員（神武 綾委員） 閉じ籠もりがちになっている高齢者の方がやっぱりいらっしゃって、一日中コロナ禍で、お友達にお電話して会話をし、頭の運動とかいろいろ考えて、朝方にお散歩したりとか、何かそういうことを工夫されている状況だと思うんですね。

今課長が言われましたDVDを作られるということなので、アウトリーチで公民館に出前で行かれるとかというふうにして、少しの方の集まりになるかもしれないんですけれども、そこでPRしながら、そこからまたお友達に伝えていってもらいたいな形で利用を増やしていくような方法を考えていただければと思います。よろしくをお願いします。

○委員長（門田直樹委員） 回答は。

ほかにございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（門田直樹委員） それでは、316ページ、3項包括的支援事業・任意事業費、まず1目

について、次のページまでですが、質疑はございませんか。

木村副委員長。

○副委員長（木村彰人委員） ページ数でいくと316ページ、317ページです。包括的支援事業費、これサブセンターについては令和2年度からスタートしているんですけども、今回令和3年度に向けてこれ1,100万円余り増えたのは、何かしらその内容の変更があったということなんでしょうか。

○委員長（門田直樹委員） 高齢者支援課長。

○高齢者支援課長（田中 縁） まず、大きな要因は、会計年度任用職員制度による人件費の増、それからあとは、来年度から保健事業と介護予防の一体化事業の関係で、包括支援センターのほうも国保の国保データベースですかね、それに連携して、データを使用しながらアプローチしていくと、そういうところがありますので、その分でシステム関係とか電話の回線の取付け料とか、そういうところが増えた部分もあります。主なものはそのところですね。

以上です。

○委員長（門田直樹委員） よろしいですか。

○副委員長（木村彰人委員） はい。

○委員長（門田直樹委員） ほかにございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（門田直樹委員） 318ページ、2目任意事業費、次のページまでですが、質疑はございませんか。

笠利委員。

○委員（笠利 毅委員） 321ページ、005の地域自立生活支援事業費の委託料の高齢者夜間・休日電話相談業務委託料ですけども、これは大きく減ったかと思うんですが、その事情をご説明ください。

○委員長（門田直樹委員） 高齢者支援課長。

○高齢者支援課長（田中 縁） 通称あんしん電話といいまして、高齢者の地域包括センターが開庁してない時間帯に電話相談をしていただくという事業なんですけども、これまで総価契約といいますか、月額契約でしておったんですけども、こういう委託料関係の見直しを全体的に指示が出ましたので、1件当たりの単価ということでできないかということをお客様に協議をしまして、できる業者がいましたので、それで契約内容をちょっと変更しました。相談件数としては、そんなに多くはありませんので、件数当たりで見込むとかなり下がったということになります。

以上です。

○委員長（門田直樹委員） 笠利委員。

○委員（笠利 毅委員） じゃあ、受託業者が替わったということで、でも利用者にとっての使い勝手というか相談内容というか、それについては変わる心配はないということなんでしょう

ね。

○委員長（門田直樹委員） 高齢者支援課長。

○高齢者支援課長（田中 縁） 業務委託に当たっては、相談を受ける相談員として、例えば看護師ですとかケアマネジャーの資格を持っている人とかという条件をつけておりますし、それに関しては、そういう相談を電話回線で受けるのを幾つかの自治体から受けている業者さんがおられますので、そういうところにご相談をさせていただいて、それですとスタッフがもともとそろっていますので、そういうところで受けていただくということで、今回そういうふうにさせていただきます。

○委員長（門田直樹委員） よろしいですか。

ほかにございませんか。

小島委員。

○委員（小島真由美委員） 321ページの一番上の委託料で行方不明高齢者等家族支援サービス事業委託料、この内容を若干教えてもらいたいのと、あとちょっと、認知症サポーターとかもちょっと006で入っているんですが、今認知症で行方不明になるとか、そういう案件、そういう事案というのはどんなんでしょうかね。何件ぐらい去年で発生したのかとか、ちょっと認知症事情を少し教えていただけたらと思います。

○委員長（門田直樹委員） 高齢者支援課長。

○高齢者支援課長（田中 縁） 行方不明高齢者等家族支援サービス事業といいますのは、GPS機能を使って、認知症の方で歩き回る方に小さな装置を持っていただいておって、位置が分かるというもので、端末代を最初に負担していただくのと、あとおられなくなったときに、どこに行っておられるかというのを業者さんのほうに問い合わせ、業者がそのGPSでどこにおられるというのをご家族にお知らせすると、そういうサービスになります。

昨年まで徘徊という言葉を使っておりましたけれども、ちょっと徘徊という用語があまり印象がよくないので、行方不明高齢者ということに今回から事業名を変えさせていただきました。

認知症とかで歩き回られる方でいなくなったということで、ご家族からご連絡があったり、警察のほうに届出があったりするの、年に数件ではありますが、そのときは私どもの高齢者支援課のほうから防災メールまもるくんをお出ししたり、それはご家族のご了解もいただきますけれども、それで広くお知らせして、ご本人の特徴とか写真とかをいただいてお知らせして、早期発見につなげるというふうな形にはなりません。件数としてはそう多くはありませんか、その場合は警察と連携して情報を取ったりとか、民生委員さんにお尋ねしたりとか、そういうふうな動きは地域包括支援センターのほうでさせていただいています。

○委員長（門田直樹委員） 小島委員。

○委員（小島真由美委員） すみません、ありがとうございます。関連して、この緊急通報システムの委託料という、緊急通報もおひとり暮らしの高齢者の方も、かなり今独居の高齢者の方が増

えてきているんですが、ここについては民生委員さんから推奨するとか、何かこれの通報システムについては増えてきている状況なのか、民生委員さんからそういうご相談件数との連携とかというのは、ご本人から相談がないとつかないんだと思うんですけども、こういうのがあるよというようなことは、一番身近にいるのは民生委員さんかなと思うんですが、その辺の連携はどんななんでしょう。

○委員長（門田直樹委員） 高齢者支援課長。

○高齢者支援課長（田中 縁） まず、おひとり暮らしで要介護認定を受けられるとか、それはないとしても、ケアマネジャーからの問合せというか、それが比較的多いですね。つけませんかということで勧めていただいてということで。それから、別居のご家族とかご親戚とかがご心配になって申し込まれるということもあります。

民生委員さんがおひとり暮らしの方の訪問をされておられるときに、高齢者支援課のサービスの制度を例えば年に1回お知らせしたりとか、パンフレットでご説明したりとかする機会がありますので、そういうときにぜひお勧めくださいということでお願いはしております。今後も引き続きやっていきたいと思えます。

○委員長（門田直樹委員） よろしいですか。

ほかにございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（門田直樹委員） すみません、私からちょっとここを聞きたいところがあるんですが、行方不明高齢者のところでですけども、以前あるNPOがこういったことを事業としてやれんものかということで、いろいろ行政のほうもご相談があったと思うんですが、QRコードを何らかの形で身近に添付させて、今お話聞くと、これGPSで行方不明先というか、どこにいるかを検索するような話でしようけれども、今私が言っとるのは、どっちかという相談というか、この相談を、実は店にいきなり飛び込むというか、私、家分かりませんかという話が多いんですよね。私もちょいちょいそういうのを受けて、民生委員を慌てて探したりということがあるんだけど、この例でいうこの8万7,000円というのは、ちょっと金額が安いねと思うんですが、これはGPSの前提となる端末というものは、個人負担で買われるわけですよ。

高齢者支援課長。

○高齢者支援課長（田中 縁） はい、そうです。

○委員長（門田直樹委員） ですよ。それは幾らぐらい大体するんですか。

高齢者支援課長。

○高齢者支援課長（田中 縁） 専用端末の充電器代として2,200円お支払いをいただくことになっております。装置としては540円だったですかね。だったと思います。すみません。

○委員長（門田直樹委員） 結構安いんだね。

○高齢者支援課長（田中 縁） あと、QRコード。

- 委員長（門田直樹委員） ほかの方法等はどんなふうですかね。
- 高齢者支援課長（田中 縁） あとは、地域見守りサービスと申しますか、事業者さんですね、例えばご家庭を訪問される郵便局さんとか、いわゆる宅配の業者さんとか、ヤクルトさんとか、それから地域にあるセブン-イレブンさんとか、そういうところに見守りサービスの協定を結ばさせていただいて、例えばお年寄りの方がちょっと分からなくなっているようなところがあったら、市にお知らせくださいということで、あと新聞販売店さんとか、そういうところと協定を結ばさせていただいて、今26か7だったと思いますが、そういう協力をいただいております。そういうところで気がついたときはお知らせいただくというふうな一応仕組みはあります。
- 委員長（門田直樹委員） 分かりました。
それでは、320ページの3款4項その他諸費について質疑はございませんか。
（「なし」と呼ぶ者あり）
- 委員長（門田直樹委員） それでは、322ページ、4款1項償還金及び還付加算金、1目、2目について質疑はありますか。
（「なし」と呼ぶ者あり）
- 委員長（門田直樹委員） 2項繰出金について質疑はありますか。
（「なし」と呼ぶ者あり）
- 委員長（門田直樹委員） それでは、5款基金積立金、1項基金積立金について質疑はございませんか。
（「なし」と呼ぶ者あり）
- 委員長（門田直樹委員） 324ページ、25ページ、6款予備費について質疑はありますか。
（「なし」と呼ぶ者あり）
- 委員長（門田直樹委員） 以上で歳出の審査を終わります。
次に、286ページ、歳入に入ります。
1款保険料、1項介護保険料、1目について質疑はございませんか。
（「なし」と呼ぶ者あり）
- 委員長（門田直樹委員） 2款使用料及び手数料について質疑はありますか。
（「なし」と呼ぶ者あり）
- 委員長（門田直樹委員） 3款国庫支出金について質疑はありますか。
（「なし」と呼ぶ者あり）
- 委員長（門田直樹委員） 3款2項国庫補助金、1目、2目、3目について質疑はありますか。
（「なし」と呼ぶ者あり）
- 委員長（門田直樹委員） 288ページですね、3款2項国庫補助金について質疑はありますか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(門田直樹委員) それでは、4款支払基金交付金、1項1目、2目について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(門田直樹委員) 5款県支出金、1項県負担金について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(門田直樹委員) 同款2項県補助金、ページまたがりまして1目、2目、3目、質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(門田直樹委員) それでは、6款財産収入について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(門田直樹委員) 同ページの7款繰入金、1項1目から6目までございますが、質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(門田直樹委員) それでは、292ページ、3ページですね、7款繰入金の2項基金繰入金について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(門田直樹委員) 7款の廃項について質疑はございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(門田直樹委員) それでは、8款繰越金について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(門田直樹委員) 9款諸収入、1項延滞金・加算金及び過料について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(門田直樹委員) 2項預金利子について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(門田直樹委員) 294ページ、95ページ、3項雑入について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(門田直樹委員) 以上で歳入の審査を終わります。

次に、介護サービス事業勘定について、歳入歳出一括して質疑を行います。

事項別明細書の336ページからの歳入及び340ページからの歳出、全体について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(門田直樹委員) それでは、保険事業勘定、介護サービス事業勘定の歳入歳出全般について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(門田直樹委員) 以上で歳入歳出予算の質疑を終わります。

次に、326ページから328ページまでの給与費明細書について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(門田直樹委員) 次に、330ページ、331ページの債務負担行為関係の調書について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(門田直樹委員) 以上で質疑を終わります。

意見交換についてご意見はございますか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(門田直樹委員) これから討論を行います。

討論はありませんか。

神武委員。

○委員(神武 綾委員) 令和3年度介護保険事業特別会計において、反対の立場で討論いたします。

今回の予算編成には、3年に一度の介護保険料の見直しによる値上げが含まれております。後期高齢者医療の窓口負担増や介護報酬の引上げによるサービスの負担増など、介護保険料に限らず負担増の嵐となっています。介護保険料の値上げには反対の立場から、今回の予算編成については、同会派の藤井雅之委員とともに反対といたします。

○委員長(門田直樹委員) ほかに討論はございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(門田直樹委員) これで討論を終わります。

採決を行います。

議案第29号「令和3年度太宰府市介護保険事業特別会計予算について」、原案のとおり可決することに賛成の方は挙手願います。

(多数挙手)

○委員長(門田直樹委員) 多数挙手です。

よって、議案第29号は原案のとおり可決すべきものと決定しました。

〈原案可決 賛成15名、反対2名 午前10時47分〉

○委員長(門田直樹委員) 以上、本会議において報告します。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第5 議案第30号 令和3年度太宰府市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算について

○委員長(門田直樹委員) 日程第5、議案第30号「令和3年度太宰府市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算について」を議題とします。

お諮りします。

審査の都合上、歳出から進めたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(門田直樹委員) 異議なしと認めます。

直ちに審査に入ります。

354ページと55ページですね、1款総務費、1項総務管理費、1目一般管理費について質疑はございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(門田直樹委員) それでは、2款基金積立金について質疑はありますか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

以上で歳出の審査を終わります。

次に、350ページ、歳入に入ります。

1款財産収入について質疑はございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(門田直樹委員) 2款繰入金について質疑はありますか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(門田直樹委員) 3款繰越金について質疑はありますか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(門田直樹委員) 4款償還金、1項1目、2目、ページめくって4目までございますが、質疑はございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(門田直樹委員) 以上で歳入の審査を終わります。

それでは、歳入歳出全般について質疑はありますか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(門田直樹委員) 以上で質疑を終わります。

意見交換のご意見はございますか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(門田直樹委員) これから討論を行います。

討論はありますか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(門田直樹委員) これで討論を終わります。

採決を行います。

議案第30号「令和3年度太宰府市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算について」、原案のとおり可決することに賛成の方は挙手願います。

(全員挙手)

○委員長(門田直樹委員) 全員挙手です。

よって、議案第30号は原案のとおり可決すべきものと決定しました。

〈原案可決 賛成17名、反対0名 午前10時49分〉

○委員長（門田直樹委員） 以上、本会議において報告します。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第6 議案第31号 令和3年度太宰府市水道事業会計予算について

○委員長（門田直樹委員） 日程第6、議案第31号「令和3年度太宰府市水道事業会計予算について」を議題とします。

青いやつですね。

ページ順に審査を行います。

まず、1ページ及び2ページについて質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（門田直樹委員） 次に、4ページから8ページまでの収益的収入及び支出について質疑はありませんか。

橋本委員。

○委員（橋本 健委員） 6ページについて、浄水水質検査委託料200万円ですけれども、これは大体年間頻度ですね、水質検査の、これを教えてください。

○委員長（門田直樹委員） 上下水道施設課長。

○上下水道施設課長（小柳憲次） すみません、ちょっと後で。

○委員長（門田直樹委員） 橋本委員。

○委員（橋本 健委員） 今分からなかったら後で。

○上下水道施設課長（小柳憲次） 申し訳ありません。

○委員（橋本 健委員） 年間何回なのか、あるいは月何回されているのかですね、その辺の状況を教えてください。

○委員長（門田直樹委員） じゃあ、後でということで、よろしくお願いします。

ほかにございませんか。

○委員（橋本 健委員） それともう一点。

○委員長（門田直樹委員） 橋本委員。

○委員（橋本 健委員） 6ページの手数料ですけれども、これはコンビニ収納ができるということで非常に便利になりましたが、それぞれ金融機関とコンビニ、これ大体同額程度ですけれども、大体何件ぐらいの収入を見込んでおられるのかお願いします。

○委員長（門田直樹委員） 上下水道課長。

○上下水道課長（百田繁俊） 件数のほうはちょっと把握しておりませんが、おおむね口座引き落としが大体8割程度でございまして、あと残り分を金融機関とコンビニというふうな割合で把握しております。

○委員長（門田直樹委員） 橋本委員。

○委員（橋本 健委員） この金融機関とコンビニの手数料というのは、1件当たり幾らなのか。
これは同額、同じぐらいでしょうか。

○委員長（門田直樹委員） 上下水道課長。

○上下水道課長（百田繁俊） 口座振替の手数料が1件当たり10円、そしてコンビニの収納手数料
については、相手方との契約によりご回答を控えさせていただきます。

○委員（橋本 健委員） はい、分かりました。

○委員長（門田直樹委員） よろしいですか。

ほかにございませんか。

木村副委員長。

○副委員長（木村彰人委員） ページ数でいうと4ページです。収益的収入及び支出のところ、
給水収益として令和2年度に比べて約3,000万円収益が上がった、その理由としては使用量の
増加ということでした。コロナ禍ということで手洗いの励行ということで、使用量のほうは令
和2年度から増えている、令和3年度、これから先も恐らく増える見込みと思われま

す。
ちなみに令和2年度の第3回臨時会で、水道料金の基本料金減免1か月を行いました。こっ
ちのほうは2,651万円の予算をかけてやっていますけれども、ちなみにその令和2年度におい
ても恐らく、これはまだ決算を見ないと分かりませんが、給水収益というのはかなり上
がっているんじゃないかと思われる中で、これからも手洗いの励行、水道使用量が増えるとい
うところで、これ使用量が増えたからといって単純に喜べないことかなと思います。

これ、通常時の収益の増であれば、それは非常にいいんですけども、こういう非常時のこ
の収益、水量による利益が上がってくることに對して、前年度はこういう形で基本料金の減免
を1か月しましたけれども、これから先も恐らくこれプラスプラスになっていく中で、これど
ういうふうにか考えるのか、何かお考えがあればお願いします。

○委員長（門田直樹委員） 上下水道課長。

○上下水道課長（百田繁俊） 水道の料金及び下水道の使用料につきましては、令和3年度、4年
に一度の見直しの時期に当たるということもありますので、水道料金等審議会を設置いたしま
して、そこに諮問して答申をいただき、それに基づいて今後の料金、使用料についても検討し
ていきたいというふうに考えております。

取りあえず水道のほうを申しますと、確かに令和2年度については使用量が増えまして、そ
れを見込んだところで令和3年度のほうの予算にも反映してはおるところではございますけれ
ども、水道事業自体の収益ということに関して申しますと、それほどには余裕のある状況には
ないということもありますので、単発的な減免というのは、国からの補助金があつてのことで
ございましたので、今後についてはちょっと減免というのはさすがにできかねるかと思いま
すけれども、そういったところも含めまして、料金の在り方については慎重に検討してまいり
たいというふうに考えております。

○委員長（門田直樹委員） よろしいですか。

ほかにございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(門田直樹委員) それでは次に、9ページから11ページの資本的収入及び支出について
質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(門田直樹委員) それでは次に、12ページの水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算
書について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(門田直樹委員) それでは次に、13ページから16ページまでの給与費明細書について質
疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(門田直樹委員) 次に、17ページの債務負担行為に関する調書について質疑はありませ
んか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(門田直樹委員) それでは次に、18ページから20ページまでの令和2年度水道事業予定
損益計算書及び水道事業予定貸借対照表について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(門田直樹委員) 次に、21ページから23ページまでの令和3年度水道事業予定損益計算
書及び水道事業予定貸借対照表について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(門田直樹委員) 次に、24ページ、25ページの注記について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(門田直樹委員) 以上で質疑を終わります。

意見交換のご意見はございますか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(門田直樹委員) これから討論を行います。

討論はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(門田直樹委員) これで討論を終わります。

採決を行います。

○上下水道施設課長(小柳憲次) 委員長、すみません、先ほどの件。

○委員長(門田直樹委員) 上下水道施設課長。

○上下水道施設課長(小柳憲次) すみません、先ほどの水質検査の頻度の件なのですが、浄水場
に入ってくる原水につきましては、検査頻度が年に1回でありまして、基準項目が39項目につ
いての検査を行っております。そして浄水した配っている水につきましては年4回でありまし

て、基準項目51項目についての検査を行っております。

以上です。

○委員長（門田直樹委員） よろしいですか。

○委員（橋本 健委員） はい。

○委員長（門田直樹委員） ありがとうございます。

それでは、採決を行います。

議案第31号「令和3年度太宰府市水道事業会計予算について」、原案のとおり可決することに賛成の方は挙手願います。

（全員挙手）

○委員長（門田直樹委員） 全員挙手です。

よって、議案第31号は原案のとおり可決すべきものと決定しました。

〈原案可決 賛成17名、反対0名 午前10時58分〉

○委員長（門田直樹委員） 以上、本会議において報告します。

~~~~~ ○ ~~~~~

#### 日程第7 議案第32号 令和3年度太宰府市下水道事業会計予算について

○委員長（門田直樹委員） 日程第7、議案第32号「令和3年度太宰府市下水道事業会計予算について」を議題とします。

ページ順に審査を行います。

まず、1ページ及び2ページについて質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（門田直樹委員） 次に、4ページから7ページまでの収益的収入及び支出について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（門田直樹委員） 次に、8ページから10ページまでの資本的収入及び支出について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（門田直樹委員） それでは次に、11ページの下水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（門田直樹委員） 次に、12ページから15ページまでの給与費明細書について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（門田直樹委員） 次に、16ページの債務負担行為に関する調書について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）



○委員長（門田直樹委員） 次に、17ページから19ページまでの令和2年度下水道事業予定損益計算書、下水道事業予定貸借対照表について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（門田直樹委員） 次に、20ページから22ページまでの令和3年度下水道事業予定損益計算書、下水道事業予定貸借対照表について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（門田直樹委員） 次に、23ページ、24ページの注記について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（門田直樹委員） 以上で質疑を終わります。

意見交換のご意見はございませんでしょうか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（門田直樹委員） これから討論を行います。

討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（門田直樹委員） これで討論を終わります。

採決を行います。

議案第32号「令和3年度太宰府市下水道事業会計予算について」、原案のとおり可決することに賛成の方は挙手願います。

（全員挙手）

○委員長（門田直樹委員） 全員挙手です。

よって、議案第32号は原案のとおり可決すべきものと決定しました。

〈原案可決 賛成17名、反対0名 午前11時01分〉

○委員長（門田直樹委員） 以上、本会議において報告します。

以上で予算特別委員会に付託されました案件の審査は全て終了しました。

~~~~~ ○ ~~~~~

○委員長（門田直樹委員） ここでお諮りします。

本委員会における審査内容と結果の報告につきましては、委員長にご一任願いたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（門田直樹委員） ご異議なしと認め、委員会の審査内容と結果の報告につきましては、委員長に一任することに決定しました。

~~~~~ ○ ~~~~~

○委員長（門田直樹委員） これをもちまして予算特別委員会を閉会します。

閉会 午前11時01分

~~~~~ ○ ~~~~~

上記会議次第は事務局長の記載したものであるが、その内容が正確であることを証するためここに署名します。

令和3年5月21日

太宰府市予算特別委員会委員長 門 田 直 樹